

医療機器開発業者がグローバルなプロジェクト管理の恩恵を受けています

日本の法律が改正され、病院およびクリニックへの第三者のアクセスが規制されたとき、ある先進的医療機器開発業者は心臓病の医療システムをローカライズする機会を得ました。

目的

日本の医師はこれまで、医療システムについてのコンサルティング、トレーニング、ガイダンスを企業の担当者に頼っていました。しかし新しい法律で、医師は病院やクリニックでサードパーティの担当者に関わることができなくなりました。この規制変更は、この企業の主要な製品を日本に導入する計画とタイミングが合致しました。このシステムは強力を持ち運び可能なコンピューターで、医師が心臓の検査を効率的に行い、治療および診断のデータを分析し、患者の管理を最適化するために体内埋め込み装置のプログラムを組むことができるよう設計されています。この企業は日本への製品発売を計画しており、システムのソフトウェア、ユーザー インターフェイス、およびヘルプシステムをローカルマーケット向けにローカライズする試みに取り掛かりました。

この企業は以前、ユーザー ドキュメントを翻訳したことはありましたが、日本でローカライズされたシステム インターフェイスが提供されることはありませんでした。企業はローカリゼーション サービスを Lionbridge Life Science に依頼しました。日本のマーケットに加え、中国でシステムの存在感を高めることも模索しました。北京にある Lionbridge Life Science のローカリゼーション センターは追加のスケール メリットを提案しました。

ソリューション

Lionbridge Life Science はすぐにグローバルなインフラストラクチャと熟練の人材を投入し、グローバルおよびローカルのプロジェクト管理を作成しました。中国を基盤とするグローバル プロジェクト マネージャーが、スケジュール、予算、およびリソースを管理するプロジェクト全体の責任を負いました。日本にいる Lionbridge Life Science のプロジェクト マネージャーは企業の日本オフィスと直接連携し、国内のレビューの管理をサポートしました。機能と言語のテストのため、グローバル プロジェクト マネージャーとローカル プロジェクト マネージャーは、ロサンゼルス、ムンバイ、東京、および上海でのテストサイクルの管理について企業のローカリゼーション チームを支援しました。

最初のミーティングで、プロジェクト全体が効率化されました。チームのメンバーは明確に定義された役割と責任に同意し、それぞれが期待することについて対面で明確なコミュニケーションを図りました。プロジェクトの最初から膝を突き合わせることで、より効果的なコミュニケーションを生み、仕事の関係を強固なものにしたのです。日本と中国で毎週電話会議を行ったことも継続的にチームを統合するうえで役立ちました。

「地理的に分散したチームをマネジメントする Lionbridge Life Science の能力のおかげで、我々はスケジュールを前倒しして予算内でこのプロジェクトを完了させることができました」。

ローカリゼーション マネージャー、
先進的医療機器開発業者

クライアントにとっての価値

- グローバルなプロジェクト管理モデルにより高い生産性と効率性が実証されました
- 顧客の声に注意を払うことで信頼とチームワークを育みました
- 現場での最初のミーティングにより全体のコストとプロジェクトの時間を短縮しました
- 規制に先んじて医療システムをリリースしました
- 次のリリースは予定どおりローカリゼーション コストを 50% 削減します